

令和5年度愛知県立小坂井高等学校推薦選抜実施要項

1 出願資格

本校普通科の推薦選抜に出願することのできる者は、次の(1)から(3)までの全ての条件及び「2 推薦基準」を満たし、中学校長（義務教育学校及び中等教育学校の校長を含む。以下同じ。）の推薦を得た者とする。

- (1) 令和5年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (2) 本校普通科を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること。
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

2 推薦基準

(1) 「㉞ 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校普通科の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 中学校において、運動的活動に意欲的に取り組み、団体・個人を問わず東三河大会上位入賞以上の成績を収めた者又は同等の能力・適性を有する者。

イ 中学校において、文化的活動等に意欲的に取り組み、各種の公式の競技会、コンクール等の県レベル以上の大会において優秀な成績を収めた者又は同等の能力・適性を有する者。

ウ 各種団体主催の大会等における成績についても、ア、イに準ずる成績を収めた者又は同等の能力・適性を有する者。

エ 生徒会活動において会長または副会長を務めるなど、特別活動において顕著な活動実績のある者。

オ 環境や福祉などに関する地域のボランティア活動に積極的かつ継続的に取り組んだ者。

カ 総合的な学習の時間において、独創的な研究や継続的な活動に取り組み、その成果を学校の内外において発表し、その他優れた活動実績を認められた者。

(2) 「㉟ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校普通科の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「令和5年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。

(3) 「㊱ 人物が優れており、『調査書』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」として、次の事項に該当すること。

勉学への強い関心と意欲があり、学習面でクラスのリーダーとなり継続的に努力できる者。

(4) 本校の推薦選抜において特に重視すること。

ア 将来に向け明確な進路希望を持ち、その実現に向け粘り強く取り組むことができること。

イ 学習にまじめに取り組むと共に、部活動にも積極的に参加し、活動する意欲のあること。

3 合格者数

推薦選抜の合格者は、本校普通科の募集人員の10%程度から15%程度とする。

なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5%とし、上記に含む。

4 出願の手続き

出願に当たっては、「推薦選抜入学願書」、「調査書」、「推薦書」等の必要書類を、次の期日に本校に提出する。

令和5年2月1日（水）及び同年2月2日（木）

受付は、2月1日（水）は9時から16時まで、2月2日（木）は9時から15時までとする。

（郵送による場合も、提出締切日時までに必着のこと。）

5 面接の実施期日

令和5年2月6日（月）

なお、個人面接で行う。

6 合格者の発表日時及び方法

令和5年2月8日（水） 14時

ウェブページ及び掲示により合格者を発表し、中学校長を通じて本人に通知する。